

会則

雑誌名	山梨学院大学法学論集
巻	67
発行年	2011-03-30
URL	http://id.nii.ac.jp/1188/00000407/

山梨学院大学法学研究会会則

- 第一条（名 称） 本会は、山梨学院大学法学研究会と称する。
- 第二条（事務所） 本会の事務所は、山梨県甲府市酒折二丁目四番五号、山梨学院大学法学部内に置く。
- 第三条（目 的） 本会は、法律学、政治学及びそれらの関連分野の研究と研究成果の発表を目的とする。
- 第四条（事 業） 本会は、次の事業を行う。
- 一 学術雑誌「山梨学院大学法学論集」の発行
 - 二 研究会及び学術講演会の開催
 - 三 他の大学、関連諸学会との交流
 - 四 その他本会の目的を達成するために必要な事業
- 第五条（会 員） 本会は、次の会員をもつて組織する。
- 一 普通会員 山梨学院大学法学部教授、准教授、講師及び助教
 - 二 学生会員 山梨学院大学大学院及び法学部在学学生
 - 三 卒業生会員 山梨学院大学大学院修了生及び法学部卒業生
 - 四 特別会員 評議員会の推薦を得た者
- 第六条（役 員） 本会に次の役員を置く。
- 一 会 長 評議員の互選による。任期は、一年とする。ただし、再選を妨げない。
 - 二 評議員 普通会員全員をもつて構成する。
- 第七条（委 員） 本会の事務を行うために次の委員を置く。
- 一 編集委員 七名以内
 - 二 庶務委員 二名
- 委員は、会員中より評議員会において委嘱する。任期は、一年とする。ただし、再任を妨げない。
- 第八条（評議員会） 評議員会は、評議員全員をもつて構成し、本会の運営にあたるものとする。
- 第九条（会則改正） 本会則の改正は、評議員会の決議による。

前 号 目 次

弔辞	古屋 忠彦
追悼 小野寺規夫先生	荒牧 重人
小野寺規夫先生の思い出	古井 明男
敬愛する規夫先生を偲んで	上條 醇
論 説	
議会改革による住民自治のバージョンアップ ——地域民主主義の弁証法——	江藤 俊昭
研究ノート	
調停制度とその運用について	上條 醇
資 料	
安保条約改定交渉関連外交文書にみる砂川事件「伊達判決」 布川玲子・吉永満夫・吉沢弘久	
判例研究	
被相続人である預金者が死亡し、その共同相続人の一人である被上告人が、被相続人が預金契約を締結していた信用金庫である上告人に対し、預金契約に基づき、被相続人名義の預金口座における取引経過の開示を求める事案の上告審で、共同相続人の一人は、共同相続人全員に帰属する預金契約上の地位に基づき、被相続人名義の預金口座についてその取引経過の開示を求める権利を単独で行使できるとした事例	草野 類
小野寺規夫先生略歴等	